

# 幸せの歌



8月4日組合員親睦会

JA宗谷南

2014NEN

8GATUGOU

～SEASON36～

# 組合員親睦会開催



8月4日(月)組合員親睦会が開催されました。当日は、朝から小雨が降っており、親睦会が開催できるか心配でしたが、雨も上がり何とか親睦会が開催されました。午前中は、例年通り三笠山パークゴルフ場にて、50名がパークゴルフに汗を流しました。朝降った雨の影響で、コースのコンディションは最悪でしたが、皆さん優勝を狙って力戦奮闘していました。今年の優勝者は男子の部で、農協観光旭川支店の小田健司さん、女子の部では、音標地区の井上めぐみさんでした。



小田 健司さん



井上 めぐみさん



パークゴルフ終了後は、酪農振興センターへと場所を移し焼肉を行いました。焼肉や、ビールを飲みながら、この日の為に各関係機関からお越し頂いた、ご来賓の方々や組合員、総勢約140名の皆様で大いに親睦を深めた一日でした。大変お疲れ様でした。



# 第8回枝幸町乳牛共進会

7月25日枝幸町乳牛共進会が開催されました。今年、25頭の出品があり、磨き上げた乳牛の優劣を競い合いました。審査員は、ジュネティクス北海道の伊藤克己氏を選任しました。



中野副町長と向井地組合長より激励の言葉を頂き審査が開始されました。

25頭と少ない頭数ではありましたが、レベルの高い乳牛に審査が難航しましたと、賞賛の言葉を頂き無事に終了しました。

また、審査結果は以下の通りとなっています。



## 枝幸町乳牛共進会各部1位

部	名 号	出 品 者
1部	オムラ アツツウド ブラッドレー	小椋 義則
2部	ポールスター ステディー スイート	高橋 慶大
3部	ビレッジアツプ スパイラル レイミー	内田 喜久男
4部	ニシキ フォーチュン ブラックストン リリー	赤坂 一弘
5部	ポールスター アルタアメイジング ベルワード	高橋 慶大
6部	出品牛無し	
7部	オムラ ジャスター ET	小椋 義則
8部	オムラ ドヌーブ アイオン	小椋 義則
9部	ロンニー カルマル ピース	細川 誠二
10部	出品牛無し	

経産牛  
最高位賞 オムラ ドヌーブ アイオン 小椋 義則  
準最高位賞 オムラ ジャスター ET 小椋 義則

未経産  
最高位賞 ビレッジアツプ スパイラル レイミー 内田 喜久男  
準最高位賞 オムラ アツツウド ブラッドレー 小椋 義則



# 道北共進会

8月9日に道北ホルスタイン共進会が開催され当農協からは8戸14頭の牛が出品されました。

宗谷、留萌地区から158頭が出品され大変暑い中出品牛、出品者とも頑張っていました。

当農協から出品された牛達はチャンピオンには及びませんでしたが、14頭中10頭入賞、3頭は各部の1位と優秀な成績を上げられました。



3部 1等3席 ビレッジアツプ スパイラル レイ



4部 1等1席 マドーナ ブラックストン パールウァテ



9部 1等3席 オムラ ジャスター ET

シニアチャンピオンには幌延町 無量谷 裕さん出品の「ノースフィールド アドベント ビンザー号」、リザーブシニアチャンピオンには豊富町 栗城 一貴さん出品の「エッセンス ダンデイ コンビ マリア ET号」、インターミディエイトチャンピオンには豊富町 栗城 一貴さん出品の「エッセンス ゴールド アポロ エル ターハム ET号」、リザーブインターミディエイトチャンピオンには遠別町 佐久間 陽生さん出品の「レッドブリック サンチエス プレース号」、ジュニアチャンピオンには幌延町 無量谷 稔さん出品の「インフニッテール DD テイナ ジャスリン号」、リザーブジュニアチャンピオンには苫前町 グリーデイルクラブ出品の「グリーデイル スプラッシュ マジヨルカ号」が選ばれ、グラントチャンピオン、リザーブグラントチャンピオンにはシニアクラスの牛達選ばれました。



10部 1等1席 オムラ ドヌーブ アイオー



14部 1等1席 マ外ア クリス ゴールドウイン

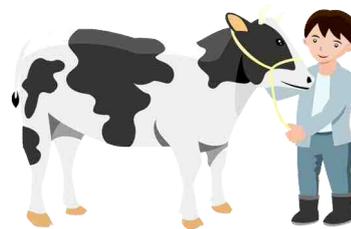


グラントチャンピオン牛  
ノースフィールド アドベント ビンザー



リザーブチャンピオン牛  
エッセンス ダンデイ コンビ マリア ET

道北共進会入賞牛				
部	成績	名号	出品者	
1部	2等4席	ホールスター テスク シーバー	高橋 慶大	
3部	1等3席	ビレッジアップ スパイラル レミー	内田 喜久男	全道出場
4部	1等1席	マ外ア プラクストン パールヴァデー ミラノ	赤坂 一弘	全道出場
4部	2等2席	ニシキ フォーチュン プラクストン リー	赤坂 一弘	全道出場
5部	2等1席	ホールスター アルタメイジング ベルウード	高橋 慶大	全道出場
8部	2等1席	JC ルターゼット シャーレツティ	澤田 和人	全道出場
9部	1等3席	オムラ ジャスター ET	小椋 義則	全道出場
10部	1等1席	オムラ ドヌーブ アイオー	小椋 義也	全道出場
12部	2等2席	M.F ロベル パーンス ラステイ	関口 真也	全道出場
14部	1等1席	マ外ア クリス ゴールドウイン ステラ	赤坂 一弘	全道出場



尚、全道共進会は9月27、28日に開催され活躍が期待されます。

## 宗谷南農協青年部 枝幸町カニ祭りに参加しました



祭りには各地のマスコットが応援に駆けつけてくれました。左から農協青年部みるきいちゃん・枝幸町えさっしー・浜頓別町スワットン・猿払村さるっぷ・北海道警ほくとくん



この度、宗谷南農協青年部は枝幸町カニ祭りに参加致しました。例年このお祭りは牧草の収穫作業時期と重なってしまいうため、参加は難しかったのですが、今年はお部長の森次勇治さんと部員の関口真也さんの協力のもと、みるきいちゃんを引き連れて参加することが出来ました。



入りませんでした...

他のマスコット達とPK対決をしました。森次さんの持つカゴ目がけてボールを蹴るのですが...残念ながら外れてしまいました。

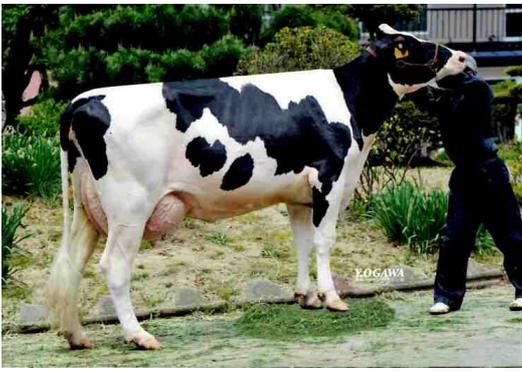
場内を回り、来場者と写真撮影などをして交流しました。



青年部の紹介をする森次部長



# NTP第1位獲得



家畜改良センターによる乳用牛評価報告において、枝幸町歌登内田牧場の所有する「マウントプライス ブランディ プラネット ET」が、2014-5月の時点でNTP+5,860でトップになりました。その他にも枝幸町の牛が27頭、上位100位にランクインしています(2014-5月現在)

NTP 1位(H26. 5月現在)  
マウントプライス ブランディ プラネット ET

## ◎NTPトップになったご夫婦のお話

「いろいろな人に巡り合えて出会った素晴らしい牛。自分の中では大事な牛。家に来て、初産の体格審査で『75点もらえればいいな』と思っていたら83点をもたらした。NTPトップは何回か狙っていたけど今回は半分あきらめていたので、一番になれて大変光栄です。」(喜久男さん)

「平成17年の5月にオス牛の HMU ロミオ アーウィン フタゴ で、一回トップになっているので今回は特に何とも思わなかった。人にも言われないから実感もあまりないけど、ずっと2頭で2番目か3番目をちょろちょろしていたから、どうせそこで終わっちゃうんだらうなと思っていたらポロっと一番になっちゃったっていう感じかな。」(礼子さん)

現在 マウントプライス ブランディ プラネットは体格審査で85点を持っている。搾乳は喜久男さんが専門。少し足がうるさく、わがままなんだとか。

エサは特に気にしているようで、草を飽食状態にし、無くなったらすぐ補充する。他の牛と比べてよく食べるそうです。

この牛(ブランディ プラネット)のお母さんもまだ健在☆

ずっとNTP上位にいながらにして若々しい2頭がこれからもまだまだ活躍していくことに期待します！



NTP 5位(H26.5月現在)  
ウチ ジュリエット ソレイユ OB ET



↑

内田牧場の処理室にある時計。  
〈HMU ロミオ アーウィン フタゴ〉が、NTP1位となった時に祝賀会で参加者に配られた引き出物。

## 育成牧場牧草収穫

枝幸町育成牧場の一番草の収穫作業が、6月下旬より開始され、宗谷農業改良普及センターの職員とJA宗谷南の職員が延べ7日間に渡り、応援に駆けつけました。収穫作業中は天候にも恵まれ、良質な粗飼料が収穫できたと思われます。また数量としては、パックスサイレージで700個、バンカー3基の収穫が完了しました。現在牧場では約750頭飼育してま



# 新規就農者誘致セミナー

枝幸町農業推進協議会の新規就農者誘致促進部会による新規就農者誘致セミナーが、8月18日～19日に酪農振興センターで開催されました。

今回初めての試みに、町内酪農家等を講師に迎え・帯広畜産大学・北海道大学農学部・酪農学園大学の学生と、新規就農を志す若者の他関係機関から総勢41名が参加しました。



セミナーは、始めに向井地組合長より、枝幸町の厳しい自然状況を話したあと、ここよりも厳しい状況で酪農を営んでいる国もあると述べ、本気で酪農を目指している方は是非相談してほしいと話しました。

その後、枝幸町産業振興課より、枝幸町の概要や新規就農した時に受けられる制度の説明、枝幸町のPRがありました。

宗谷農業改良普及センターからは、道内の新規就農者の状況の話があり、過去15年間で、道内でも新規就農者が多い地域と話されていました。

農協からは、当農協の概要と組合員の現状の話があり、午前の部が終了しました。



午後からは、帯広畜産大学の瀬尾講師より、新規就農(酪農)を考えている若者へのアンケート結果からみる、若者が思い描く酪農の話がありました。

話の中で、希望とする酪農のスタイルは、「放牧・低投入・ゆとり」があげられ、地域に求めるものは、「豊かな自然環境・生活上の利便性・医療福祉の充実・教育環境の充実」があげられていました。

続いて、北海道大学小林助教による、「新規参入が集まる街」と題して、浜中町を例として、研修牧場や、資金的支援の充実・地域としての受入姿勢の明確化、ホームページなどの充実が必要としたうえで、やりたい農業が出来る態勢を作るべきと述べました。

酪農ヘルパー利用組合からは、小林組合長より、ヘルパー利用組合の概要と現状の話があり、「新規就農を考えているのであれば、酪農ヘルパーを経験して、色々な酪農家のやり方を体験して下さい」との話がありました。続いて、ヘルパー組合の選任ヘルパーの吉田愛美さんより、枝幸町で酪農ヘルパーになってから、自身の経験に基づいた枝幸町の良いところや、自然の厳しさ、ヘルパーの面白みなどを語ってくれました。

次に、指導農業士でもある、乙忠部地区の吉田明彦さんで、牛の管理についての話があり、最後に、岡島地区の松井幸子さんからは、松井牧場の一年を写真で説明してくれました。

こうして、セミナー1日目が終了しました。





新規就農者誘致セミナー2日目は、新規就農者や公共育成牧場など8カ所の牧場を視察しました。

28年前に参入した今井牧場から視察がスタートしました。

参入時は、ゆとりある放牧酪農を考えていましたが、子育て時期の収支が合わず、個体乳量1万kgを搾るなど、経営に対する考え方を変え酪農を続けた話など、新規参入者としての経営の移り変わりの説明に対し、参加者も真剣に聞き入っていました。

ヨシダファームについては、大規模経営を行った経緯や投資手順、地域との係りの重要性、特に授精など牛の個体管理は必ず自身が行き、人任せにしないなど、幅広い説明が行われました。



また、近年参入した浅見牧場では、新たな参入方法として参加者も興味津々で牛舎施設の隅々まで見学されており、浅見さんも親切丁寧に説明され、時折笑い声も聞こえ楽しく、内容の濃い視察となったようです。

他にも、既存農業者の視察も行い最後に枝幸町公共育成牧場へ向かいました。

安部場長より、育成牧場の概要の説明や、施設ごとの説明があり、皆さん真剣な眼差しで安部場長の話を聞いていました。

このセミナーを通して、参加者は、経営者達の生の声を聞き大変参考になったと枝幸町を後にしました。

こうして、視察を受け入れて頂いた酪農家の皆さんに感謝し2日間の研修が終了しました。



# 枝幸町商工会納涼祭り

8月14日枝幸町商工会納涼祭りの仮装盆踊りに、宗谷南農協若手職員11名が参加しました。

今年は、稚内信金・消防署など個人・団体合わせて8組の出場があり、優勝したのは、消防署で宗谷南農協は2年続けて3位でしたが、今年は特別賞に留まり残念な結果となりました。

「来年こそは優勝を目指す。」と、酪農生産部乳牛改良課の芳野主将は来年に向けて強い気持ちを語りました。



優勝した消防署の職員



## サマーフェスティバル2014

8月15日枝幸町歌登山村グランドでサマーフェスティバルが開催されました。当日は、宗谷南農協青年部とJA宗谷南職員の10名が牛乳の消費拡大活動として牛乳の無料配布等を行いました。

部員や職員は丸太切りレースや、タイヤ転がしレースにも参加し、会場を沸かせていました。

また、みるきいちゃんが場内を歩き回り町民と触れ合ったりし、大いに牛乳のPR活動が出来たと思います。



編集委員  
 村田 太  
 高島 理恵  
 松本 祐斗  
 高橋 真寿美  
 成田 圭吾